

朝の公同礼拝

2026年9月13日(日)午前10時30分
司式 本多雄三
奏楽 市橋佳子

- 前 奏
- 招 詞 ルカによる福音書 7章47節
- 讃 詠 546
- 主の祈り
- 聖 書 マルコによる福音書 14章1～9節
(新90頁)
- 祈 禱
- 使徒信条
- 讃 美 歌 II 34
- 説 教 「葬りの用意」
牧師 山北宣久
- 祈 禱
- 讃 美 歌 391
- 献 金
- 頌 栄 543
- 祝 禱
- 後 奏

起立が困難な時は着席のまま礼拝します。
礼拝は前の方から静かに着席しましょう。

夕の公同礼拝

2026年9月13日(日)午後4時
司式 山北宣久
奏楽 市橋佳子

- 前 奏
- 招 詞 詩編 102編18節
- 讃 詠 546
- 主の祈り
- 聖 書 マタイによる福音書 8章5～13節
(新13頁)
- 祈 禱
- 使徒信条
- 讃 美 歌 II 80
- 説 教 「ただひと言を」
牧師 山北宣久
- 祈 禱
- 讃 美 歌 296
- 献 金
- 頌 栄 540
- 祝 禱
- 後 奏

起立が困難な時は着席のまま礼拝します。
礼拝は前の方から静かに着席しましょう。

今日の祈り
神よ うつせみの世の荒波を越え渡って 平和
と至福を終の港とした聖徒たちはなんと恵まれて
いることでしょう。
私たちはいまなお危険な海に行く者。どうか
見守り、困難と誘惑の嵐に身をさらす者ゆえ顧り
みてください。私たちの船はもろく、海原は果て
しないのです。(アウグステヌス)
きょうは何の日？

- ♡=誕生日／†=召天日
- † A・ダンテ 1321年 56歳
伊 詩人。幼児期に両親を失う。35歳でフィレンツェ市の行政官に選ばれたが、政争に巻き込まれ永久追放さる。以後、各地を物乞いしつつ漂泊。42歳から「神曲」を書き始め、死の直前に完成。「この門より入る者、一切の望みを捨てよ」(神曲 地獄篇)「不幸の中で幸福だったことを想うほど苦しいことはない」(同)「神の御旨こそ我らの平和であり、それは神が想像し、自然が形成した万物がその中に流れ込む海でございます。」(永遠の女性ベアトリーチェの言葉)彼女は他の男性に嫁ぎ24歳死。
- † G・ファレル 1565年 76歳
仏の宗教改革者。仏最初のプロテスタント神学書を著し礼拝形式を整えた。カルヴァンに協力し、ジュネーヴ改革に取り組む。終生牧会。
- † M・モンテーニュ 1529年 59歳
仏の思想家。ボルドー市長に就任したが早々に引退。「哲学することとは、死ぬことを学ぶこと。」「我々は死への気遣いによって生きることを乱している。生は我々をうんざりさせ、死は我々を怖がらせる。」「私が恐れるのは死ではない。死ぬということだ。」(随想録)
- † 横井時雄 1928年 70歳
熊本県。小楠の長男。花岡山の奉教連署人。同志社を卒業後、今治教会を創立。同志社総長。03年衆議院議員。19年パリ講和会議に参加。